



ご挨拶

私たち京都技術士会理科支援チームは、日本の目指す科学技術立国の将来を支えるのは、現在の子供たちであり、その主役となる理系の子どもを育てることに対して、我々技術士には応分の役割があると認識して、2006年からこども理科実験教室を開催しています。また、東日本大震災の翌年2012年からは、その復興を支援すべく、被災地でこの活動を行っています。

今年も、京都市、東近江市および向日市において理科実験教室を開催しました。京都教室では「ひろばでワークショップ」という新たな取り組みを行いました。今後は内容や運営方法を見直し、更に充実したプログラムを提供できるよう努めていきたいと思っています。また、東日本大震災支援活動としては、福島県福島市で教室を開催しました。地元、日本技術士会東北本部福島県支部所属の技術士の皆様には、2024年度を含め3年連続で参画いただいています。このご縁を大切に、更なる発展を目指して活動を続けていきたいと考えています。これらのチーム活動に加え、会員による数多くの個別活動も行いました。また、大阪市教育委員会主催の小学校理科特別授業にも講師として積極的に参加し、活発な活動ができました。

各会場は活気に溢れ、延べ723人もの子どもたちが、講師による手作りの理科の実験や工作に熱心に取り組み、参加者の笑顔と歓声が忘れられない時間になりました。

後援いただいた各開催地の教育委員会、活動資金を援助いただいた助成機関はじめ、ご協力いただいた各位に謝意を表しますとともに、以下に、結果の概要を報告します。

補注

【技術士について】

「技術士」は国家試験に合格し、登録した人だけに与えられる資格です。科学技術に関する高度な応用能力を備えていることを、国が認定する称号です。

【京都技術士会と理科支援チーム】

京都技術士会は、技術士資格を持つ技術者を主として構成する任意団体です。約200名の会員が京都を本拠に活動しています。その会員の内、有志約60名が理科支援チームとして活動、毎年理科実験教室を開催しています。

【東日本大震災復興支援こども理科実験教室について】

震災後に義援金を募り、日本赤十字社に贈りました。震災の翌年2012年からは、現地の子どもたちに互いの顔が見える直接的な支援をしようとして、東北3県で理科実験教室を開催しています。

2025年3月  
京都技術士会理科支援チーム



夏休み

東日本大震災復興支援

# こども理科実験教室

2024 京都 滋賀 福島

報告書

THE SCIENCE SCHOOL for Youth



National Institution For Youth Education  
国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」



公益財団法人 森村豊明会  
MORIMURA HOUMEIKAI FOUNDATION



京都技術士会  
理科支援チーム



<http://kyoto-pe.com/rst/rst.html>

主催 京都技術士会理科支援チーム

共催 公益財団法人 京都技術科学センター  
公益社団法人 日本技術士会 東北本部 福島県支部

後援 [京都教室] 京都市教育委員会、京都府教育委員会  
[東近江教室] 東近江市、滋賀県教育委員会  
[福島教室] 福島市教育委員会

助成 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 「子どもゆめ基金」  
公益財団法人 京都技術科学センター  
公益財団法人 森村豊明会

**京都-1** 夏休みこども理科実験教室 ●会場/ひと・まち交流館 京都(京都府京都市) ●開催日2024年7月27日(土)

開催日	時間帯	テーマ	講師(技術士)	参加者数(子ども)
Aコース 7月27日(土) 小学校高学年	10:00~11:10	熱の伝わり方を調べよう!	伊藤玄	32人
	11:25~12:35	小さな電子オルゴールをつくろう	瀬戸山英嗣	32人
Bコース 7月27日(土) 小学校高学年	13:40~14:50	ミクロの世界を見てみよう	安井研二	35人
	15:05~16:15	電気自動車をつくろう	柴田究	35人
Cコース 7月27日(土) 小学校低学年	10:00~11:00	うるさい音を消すには	深田晃二	17人
	11:15~12:15	飛行機の科学	千田琢	17人
Dコース 7月27日(土) 小学校低学年	13:40~14:40	タワシムシをつくろう	桶屋眞士	20人
	14:55~15:55	静電気と電気のふしぎ	和田信之	20人

**京都-2** 夏休みこども理科実験教室 ●会場/ひと・まち交流館 京都(京都府京都市) ●開催日2024年8月10日(土)

開催日	時間帯	テーマ	講師(技術士)	参加者数(子ども)
Eコース 8月10日(土) 小学校高学年	10:00~11:10	エレベータを動かす力	岡田雅信	35人
	11:25~12:35	メロディーカードのふしぎ	大西一市	35人
Fコース 8月10日(土) 小学校高学年	13:40~14:50	レモンでみがこう	森隆司	22人
	15:05~16:15	電球をつくろう	服巻博史	22人
Gコース 8月10日(土) 小学校低学年	10:00~11:00	なげて、つかまえよう、プーメラン	和田仁	17人
	11:15~12:15	オリジナルバッグをつくろう	安田稔	17人
Hコース 8月10日(土) 小学校全学年	14:00~15:30	地球ゴマ、簡単スピーカをつくろう、 ストロー笛をつくろう、など	千田琢、二村光司 堤浩子、和田仁	36人

**東近江** 夏休みこども理科実験教室 ●会場/西堀栄三郎記念探検の殿堂(滋賀県東近江市) ●開催日2024年8月4日(日)

開催日	時間帯	テーマ	講師(技術士)	参加者数(子ども)
Iコース 8月4日(日) 小学校高学年	10:00~11:10	水のように動く砂	山本裕之	32人
	11:25~12:35	音と楽器の科学	田中宏	32人
Jコース 8月4日(日) 小学校高学年	13:40~14:50	水と友だちになろう	野田公彦	27人
	15:05~16:15	センサーってなに?	竹内貞夫	27人

**向日市** 夏休みこども理科実験教室 ●会場/永守重信市民会館(京都府向日市) ●開催日2024年6月22日~9月28日(土)

開催日	時間帯	テーマ	講師(技術士)	参加者数(子ども)
6月22日(土)	10:00~11:30	色と光のふしぎな関係	荻原祥行	28人
7月27日(土)	10:00~11:30	天気がわかる?ふしぎな結晶	和田直之	30人
8月3日(土)	10:00~11:30	さいせい可能エネルギーで電気をつくろう	加藤直樹	31人
8月24日(土)	10:00~11:30	ものの周りの流れの力	森啓充	16人
9月28日(土)	10:00~11:30	び生物ではっこうさせよう	堤浩子	28人

**福島** 東日本大震災復興支援こども理科実験教室 ●会場/福島市三河台学習センター(福島県福島市) ●開催日2024/11/3~4

開催日	時間帯	テーマ	講師(技術士)	参加者数(子ども)
Aコース 11月3日(日) 小学校全学年	10:10~11:20	キラキラのステンドグラスをつくろう	加藤直樹	9人
	11:30~12:40	ものの周りの流れの力	森啓充	9人
Bコース 11月3日(日) 小学校全学年	13:30~14:40	び生物ではっこうさせよう	堤浩子	10人
	14:50~16:00	音と楽器の科学	田中宏	10人
Cコース 11月4日(月) 小学校全学年	10:10~11:20	ダ・ヴィンチのはしをかけよう	佐々木幸治	10人
	11:30~12:40	タワシムシをつくろう	桶屋眞士	10人
Dコース 11月4日(月) 小学校全学年	13:30~14:40	メロディーカードのふしぎ	大西一市	11人
	14:50~16:00	電球をつくろう	服巻博史	11人

延べ参加者数(子ども): 723人

京都  
12024年7月27日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/ひと・まち交流館 京都 第4/5会議室

## A コース

10:00  
|  
11:10

## 「熱の伝わり方を調べよう！」

伊藤玄 技術士(化学部門)

物の種類や形によって温度が変わることを実験し、それらが身の回りのいろいろなところに使われていることを学びます。

11:25  
|  
12:35

## 「小さな電子オルゴールをつくろう」

瀬戸山英嗣 技術士(電気電子部門)

小さなオルゴールをつくって、お出かけしたり、お友だちときいてみよう。



## 子どもたちの声

- ・鉄が一番はやくあたたまる(温度が高くなる)と思っていたけど、ヒートパイプやアルミの方が温度が高くなることを初めて知りました。/実験は繰り返し返してやることで、正しい結果が出ることを知りました。
- ・小さな電子オルゴールを作ろうでは、はじめて見る、さわる部品がたくさんあってワクワクしました。/実際にオルゴールを作ってみると、思ったよりかん単でしたし、部品のせつめいなど、聞いていてとても楽しかったです!

## B コース

13:40  
|  
14:50

## 「ミクロの世界を見てみよう」

安井研二 技術士(機械部門)

デジタルマイクロスコープを使って、花のおしべやめしべ、塩の結晶、半導体回路を観察してみよう。

15:05  
|  
16:15

## 「電気自動車をつくろう」

柴田究 技術士(電気電子部門)

身近な材料で電気をじゅうでんして走る電気自動車をつくり、電気自動車のしくみについて学びます。



## 子どもたちの声

- ・ミクロの世界では、おしべやめしべがかんさつできました。/電子回路も見れて、とても勉強になりました。/"マイクロメートル"や、"ナノメートル"という単位を知れたのもよかったです。
- ・電気自動車をつくろうでは、実際に車を組み立てて、じゅうでんして、とてもたのしかった。/電気自動車はかんきょうにやさしくいいとおもったから、どんどん電気自動車をふやしていきたい。



熱の伝わり方を調べよう! 小さな電子オルゴールをつくろう ミクロの世界を見てみよう 電気自動車をつくろう

京都  
12024年7月27日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/ひと・まち交流館 京都 大会議室

## C コース

10:00  
|  
11:00

## 「うるさい音を消すには」

深田晃二 技術士 (衛生工学部門)  
ストローで草笛のように音を出す。また、紙笛で音を出す。  
皆で縦波を体験します。11:15  
|  
12:15

## 「飛行機の科学」

千田琢 技術士 (機械部門、総合技術監理部門)  
紙の翼で飛行機を組み立て、翼の形によってどのように  
飛び方が変わるか観察します。

## 子どもたちの声

- ・糸でんわでは、糸をはらなかつたり、糸をさわったときは聞こえませんでした。／うるさい音を消す実験では、ゴムのやわらかいホースが一番小さくなるのが分かりました。／紙の笛やストローの笛は難しかったです。
- ・飛行機をさいごに飛ばしたときめっちゃとんで、うれしかった。／つよくなげるのじゃなくて、やさしくふんわり風にのるようにすることが、いいとわかった。

## D コース

13:40  
|  
14:40

## 「タワシムシをつくろう」

桶屋眞士 技術士 (建設部門、総合技術監理部門)  
タワシとモーターを使って、タワシムシをつくろう。  
モーターを回すと虫みたいに動くよ。14:55  
|  
15:55

## 「静電気と電気のふしぎ」

和田信之 技術士 (化学部門)  
せいでんきて何でしょう？みぢかな物を使って、  
せいでんきで生まれるふしぎな力のかんじてみましょう。

## 子どもたちの声

- ・タワシ虫は、でんち力がちがうだけでうごきが違ってびっくりしました。／タワシムシは、動き方がうまく一定にならず、まっすぐすすめるためにはどうすればいいの？家でいろいろやってみたい。
- ・静電気の実験がとても不思議でおもしろかった。／せいでんきで+と-があるのをはじめてした。／せいでんきのふうせんくらげがおもしろかったです。／せいでんきで風船がかべにくっついたのが面白かった。



うるさい音を消すには



飛行機の科学



タワシムシをつくろう



静電気と電気のふしぎ

京都  
22024年8月10日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/ひと・まち交流館 京都 第4/5会議室

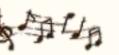
## E コース

10:00  
|  
11:10

## 「エレベータを動かす力」

岡田雅信 技術士 (機械部門、電気電子部門)  
テコの原理を応用した歯車の原理を学びます。  
力の伝え方で重いものが持ち上がるしくみを体感します。11:25  
|  
12:35

## 「メロディーカードのふしぎ」

大西一市 技術士 (化学部門)  
メロディーカードはどうして音がでるのでしょうか。  
中にあるふしぎな焼き物のはたらきについて学びます。

## 子どもたちの声

- ・歯車の動き方やおもりの数で上がったたり、下がったりするのがおもしろかったです。／同じくらいの力で歯車が動くことがすごいなと思いました。／普段乗っているエレベータの秘密が知れてよかったです。
- ・圧電セラミックスは圧力をかけることで光を発したりしたのがおもしろかったです。／普段身近にあるセラミックスのことをもっと調べてみたいなと思いました。

## F コース

13:40  
|  
14:50

## 「レモンでみがこう」

森隆司 技術士 (化学部門)  
レモンに含まれるクエン酸や皮に含まれるリモネンを利用すると、落ちにくい汚れでも落とせることを学びます。15:05  
|  
16:15

## 「電球をつくろう」

服巻博史 技術士 (機械部門)  
シャープペンシルの芯を使ったカーボン電球に電流を流すことで電球が光るしくみを知り、発光の原理を学びます。

## 子どもたちの声

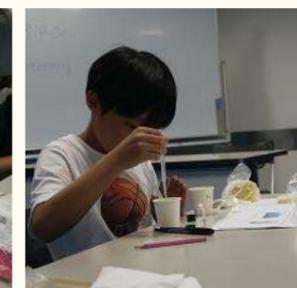
- ・レモンの汁や皮で汚れをとれることを知って驚きました。／10円玉やびんの汚れ以外にもレモンで落とせる汚れのついたものを見つけてみたいと思いました。
- ・シャープペンシルの芯が赤くなって光るところを見るのは幻想的だった。／この教室にまた来たい！／シャープペンの芯で豆電球を作ることができて、びっくりしたし、楽しかったです。



エレベータを動かす力



メロディーカードのふしぎ



レモンでみがこう



電球をつくろう

京都  
22024年8月10日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/ひと・まち交流館 京都 大会議室

G コース

10:00  
|  
11:00

## 「なげて、つかまえよう、ブーメラン」

和田仁 技術士(金属部門)  
あつ紙からブーメランをつくり、ひろいかいじょうでとばし、つかまえることができるようにくふうしてみよう。11:15  
|  
12:15

## 「オリジナルバッグをつくろう」

安田稔 技術士(化学部門)  
白地の布バッグにクレヨンで好きな絵をかいてオリジナルバッグをつくりまます。布を虫めがねでかんさつしてつくり方を勉強します。

- 子どもたちの声
- ・ブーメランは高くまで上がって戻ってきて面白かった。／自分で作ってうまくいった。／ブーメランがどうやったら戻ってくるのか工夫をすることが楽しかった。
  - ・布のバッグに絵をかくのが楽しかった。／紙と布の昔話や色の話を聞くのが楽しかった。／アイロンでクレヨンが手につかなくなるのを初めて知った。／色の濃さで絵の感じが変わっておもしろかった。

H コース

14:00  
|  
15:30

## 「地球ゴマ」

千田琢 技術士(機械部門、総合技術監理部門)

## 「簡単スピーカをつくろう」

二村光司 技術士(機械部門、総合技術監理部門)

## 「ストロー笛をつくろう」

堤浩子 技術士(生物工学部門、総合技術監理部門)

## 「くうきってなんやろう?かんじてみよう!」

和田仁 技術士(金属部門)

ひろばで  
ワークショップ

- 子どもたちの声
- ・ぜんぶおもしろかった。
  - ・不思議に思っていることを調べて分かってよかったです。また来たいです。
  - ・スピーカ作りは難しかったけど、でき上って音がなると嬉しかったです。
  - ・ストロー笛が1番楽しかった。ストローを切って作る場所がおもしろかった。
  - ・空気によって風力発電や酸素があることで生きていけるし、上空へ行くと空気がへるだけでなくごはんがおいしくなくなることも分かってよかったです。



なげて、つかまえよう、ブーメラン

オリジナルバッグをつくろう

ひろばでワークショップ



東近江

2024年8月4日(日) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/西堀榮三郎記念探検の殿堂

I コース

10:00  
|  
11:10

## 「水のように動く砂」

山本裕之 技術士(応用理学部門)  
強いじしんの時に地層が水のように動くことがあります。そのようすやたてものへのえいきょうを実験します。11:25  
|  
12:35

## 「音と楽器の科学」

田中宏 技術士(電気電子部門、応用理学部門)  
てづくりギターをつくり、おとがっきのふしぎをしらべてみよう。

- 子どもたちの声
- ・地震にそなえようと思って、いい学習になった。／いろいろ知しきも身につけて、気をつけることがわかった。／こまかいすなとあらいすなのちがいが、えきじょうかしたら家などはしずむなどをしました。
  - ・空気のしんどうでおとの高さ、大きな音色がかわることをしました。／がっきがつくれて、おとのことがわかれてとてもたのしかったです。／音楽は、オシロスコープを使っておとの形が見えることがわかった。

J コース

13:40  
|  
14:50

## 「水と友だちになろう」

野田公彦 技術士(化学部門、総合技術監理部門)  
水をよごしたり、にごった水をすませる実験をして水とかん境の大切さを考えよう。15:05  
|  
16:15

## 「センサーってなに?」

竹内貞夫 技術士(電気電子部門)  
センサをつかった「たからばこ」をつくり、センサがどこでつかわれ、どうやくだつかを学びます。

- 子どもたちの声
- ・水を入れただけでかたまったり、ふくれたりして、ふしぎに思った。／薬品を入れただけでよごれがおちていって、とてもおもしろかったし、おどろいた。
  - ・じしゃくできえたりついたりしておもしろかった。／地球温暖化が進んでいるから電気の節約がだいじだということを教えてくださいありがとうございました。



水のように動く砂



音と楽器の科学



水と友だちになろう



センサーってなに?



## 向日市

2024年6月22日～9月28日 夏休みこども理科実験教室  
●会場/永守重信市民会館(京都府向日市)

## 1 回目

## 「色と光のふしぎな関係」

萩原祥行 技術士(電気電子部門)  
光の3原色である赤・青・緑のLED(エルイーディー)を使って、色と光の関係をしらべよう。



6月22日(土)  
10:00～11:30

## 2 回目

## 「天気がわかる?ふしぎな結晶」

和田直之 技術士(化学部門)  
薬品を混ぜ合わせて天気予測の道具「ストームグラス」をつくります。  
結晶を観察してものの溶け方について学びます。



7月27日(土)  
10:00～11:30

## 3 回目

## 「さいせい可能エネルギーで電気をつくろう!」

加藤直樹 技術士(機械部門)  
太陽の光を電気にかえるしくみと電気をためるしくみを学び、みらいの家について学びます。



8月3日(土)  
10:00～11:30

## 4 回目

## 「ものの周りの流れの力」

森啓充 技術士(機械部門)  
水や空気が流れた時のものの動き(働く力)を観察し、ボールが曲がる、飛行機が飛ぶなどの理由を考えます。



8月24日(土)  
10:00～11:30

## 5 回目

## 「び生物ではっこうさせよう」

堤浩子 技術士(生物学部門、総合技術監理部門)  
酵母が砂糖と塩のどちらでふくらむかを観察します。容器の中で発酵すると泡がでます。



9月28日(土)  
10:00～11:30

## 子どもたちの声

- ・色ってこんなふうに見えるんだ!!とか、LEDはしんごうにつかわれているんだ!!など、とても知れたので楽しかったしおもしろかったです。
- ・どんな時にけっしょうができるかなど楽しかった。  
／昔はこのストームグラスで天気を調べていたと分かりました。
- ・あたらしいエネルギーをみつけてみたいです。  
／大人になったら太ようこうはつでんの家にする。
- ・飛行機が母が好きなので、飛べるしくみが知れてよかった。帰ったら母に伝えようと思います!
- ・楽しい～パンを作るときにイーストとしおとさとうがあったけど、どうしてふくらむかしらなかつたからびっくりした。

## 福島

2024年11月3日(日)・4日(月) 東日本大震災復興支援 こども理科実験教室  
●会場/福島市三河台学習センター(福島県福島市)

## A コース

## 「キラキラのステンドグラスをつくろう」

加藤直樹 技術士(機械部門)  
ひかりの偏光(へんこう)のしくみをして、じぶんだけのステンドグラスもようをつくってみよう!

11月3日(日)  
10:10～11:20  
11:30～12:40

## 「ものの周りの流れの力」

森啓充 技術士(機械部門)  
水や空気が流れた時のものの動き(働く力)を観察し、ボールが曲がる、飛行機が飛ぶなどの理由を考えます。

## B コース

## 「び生物ではっこうさせよう」

堤浩子 技術士(生物学、総合技術監理部門): 酵母が「さとう」と「しお」のどちらで、ふくらむかを観察します。容器の中ではっこうすると泡がでます。

11月3日(日)  
13:30～14:40  
14:50～16:00

## 「音と楽器の科学」

田中宏 技術士(電気電子、応用理学部門)  
てづくりギターをつくり、おととがっきのふしぎをしらべてみよう。

## C コース

## 「ダ・ヴィンチのはしをかけよう」

佐々木幸治 技術士(金属部門)  
偉人レオナルド・ダ・ヴィンチが考えた棒材を重ねるだけでできる橋。この橋を身近にある割りばしでつくってみよう。

11月4日(月)  
10:10～11:20  
11:30～12:40

## 「タワシムシをつくろう」

桶屋眞士 技術士(建設、総合技術監理部門)  
タワシとモーターを使って、タワシムシをつくろう。  
モーターを回すと虫みたいに動くよ。

## D コース

## 「メロディカードのふしぎ」

大西一市 技術士(化学部門)  
メロディーカードはどうして音がでるのでしょうか。中にあるふしぎな焼き物のはたきについて学びます。

11月4日(月)  
13:30～14:40  
14:50～16:00

## 「電球をつくろう」

服巻博史 技術士(機械部門)  
シャープペンシルの芯を使ったカーボン電球に電流を流すことで電球が光るしくみを知り、発光の原理を学びます。

## 子どもたちの声

キラキラのステンドグラスを作るととても楽しかったし、ふしぎだなと思ったことがたくさんありました。／び生物がどんな生きものなのかが分かりました。／ギター作りをもう一回やりたい!!／ダヴィンチの橋は組み立てが難しくてとても忍耐が必要でしたが、完成した橋はとてもきれいでした。／電気を使えるようにした人とその原理を考えた人をわかりました。



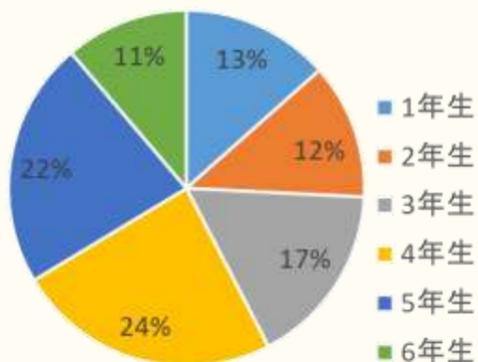
## 教室の実績

【第1回】2012年宮城県七ヶ浜教室(10/6)、仙台教室(10/7)【第2回】2013年福島県会津坂下教室(10/12)、会津若松教室(10/13)【第3回】2014年福島県会津若松教室(10/11)、喜多方教室(10/12)【第4回】2015年福島県いわき教室(10/10・11)【第5回】2016年福島県郡山教室(10/8・9)【第6回】2017年福島県郡山教室(10/6・7)、岩手県大船渡教室(10/28)、陸前高田教室(10/28)【第7回】2018年岩手県大船渡教室(7/7)、陸前高田教室(7/8)、宮城県気仙沼教室(7/8)、福島県福島教室(10/6・7)【第8回】2019年福島県いわき教室(10/12・13)【第9回】2021年福島県富岡教室(11/20・21)【第10回】2022年福島県会津坂下教室(10/8・9)【第11回】2023年福島県郡山教室(11/4・5)【第12回】2024年福島県福島教室(11/3・4)

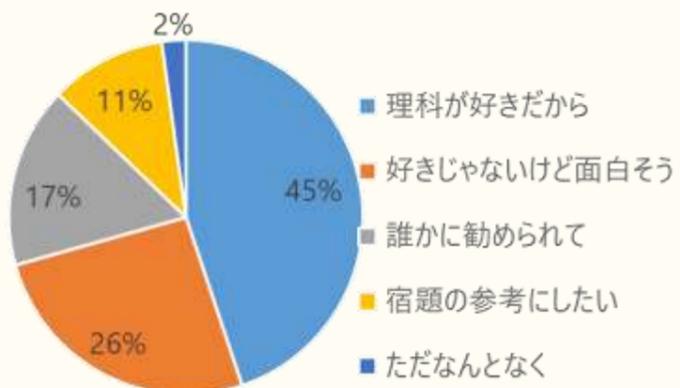


全5教室

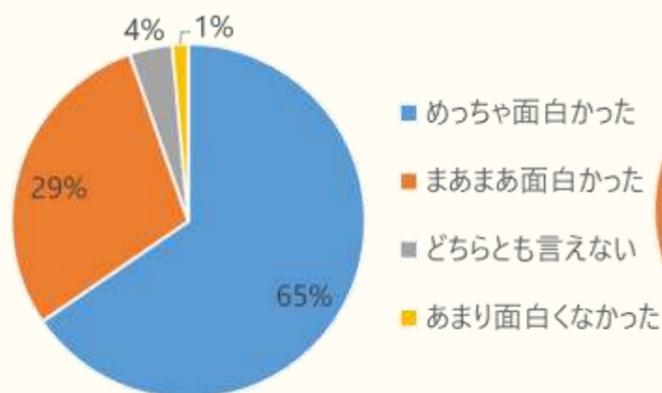
参加者学年別



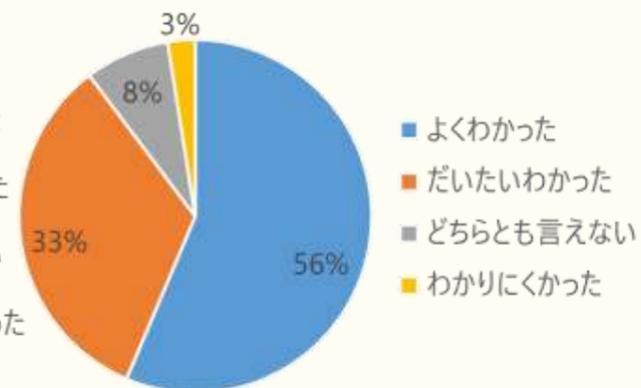
なぜ参加しましたか(複数回答)



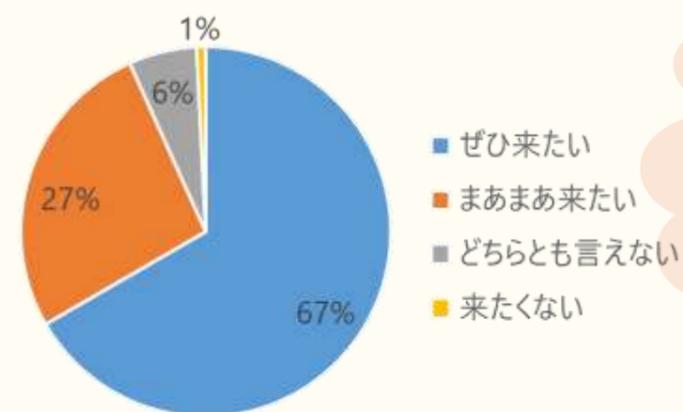
面白かったですか



実験はわかりましたか



また来たいですか



同伴保護者の声

♡子どもが興味をもって楽しく学べた  
 ♡子どもにとって考えるよい経験となった  
 ♡学校より楽しいと本人も喜んでた  
 ♡これを機会に理科にもっと興味を持ってもらいたい 等々



(参考) 京都技術士会理科支援チームによるその他活動

■大阪市理科特別授業

実施日	実施校	学年	クラス数	テーマ	講師(技術士)	児童数(計)
1/25(木)	海老江東小学校	6年	2	あら不思議!アートに「てこ」のはたらきがかくれている	和田仁	57人
1/26(金)	金塚小学校	6年	1	あら不思議!アートに「てこ」のはたらきがかくれている	和田仁	25人
1/23(火)	鶴橋小学校	5年	1	オルゴールの聴ける簡単スピーカーを作ろう	二村光司	25人
1/29(月)	鶴橋小学校	6年	1	オルゴールの聴ける簡単スピーカーを作ろう	二村光司	31人
2/27(火)	桃陽小学校	5年	2	オルゴールの聴ける簡単スピーカーを作ろう	二村光司	62人
2/28(水)	桃陽小学校	6年	1	オルゴールの聴ける簡単スピーカーを作ろう	二村光司	32人
11/25(月)	姫里小学校	6年	3	すごい!物質は変わるーファラデーの「ロウソクの科学」を学ぼう	和田仁	96人
12/6(金)	安立小学校	6年	3	すごい!物質は変わるーファラデーの「ロウソクの科学」を学ぼう	和田仁	88人
12/10(火)	西船場小学校	6年	3	大地のつくりと変化	山本裕之	89人
12/12(木)	榎並小学校	6年	2	月と太陽	山本裕之	78人

■会員による個別活動

開催日	会場(イベント名)	テーマ	講師(技術士)	参加者数(子ども)
3/2(土)	けいはんなプラザ(けいはんな科学体験フェスティバル2024) 主催:けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク(K-SCAN)	音と楽器の科学 電子オルガンをつくろう/ギターをつくろう	田中宏 二村光司	32人
3/9(土)	機械振興会館およびオンライン(第8回理科実験事例発表大会) 主催:日本技術士会 科学技術振興支援委員会	音と楽器の科学 あひろのがっしょう	田中宏 加藤直樹	50人 50人
7/21(日)	AM「ウェイグッド京都オフィス」/PM「ウェイグッド滋賀オフィス」(わくわく科学実験教室) 主催:(株)ウェイグッド	”こな”ってふしぎ!スライムもつくれるよ	福原智博 助手:二村光司	23人
8/8(木)	向日市天文館(天文実験講座) 主催:向日市天文館	水のように動く砂	山本裕之 助手:清孝雄・大西一市	12人
11/9(土)	京都市青少年科学センター及び京エコロジーセンター(「青少年のための科学の祭典」京都大会) 主催:「青少年のための科学の祭典」京都大会実行委員会	不思議な三連振り子/酸性・アルカリ性をしらべよう	桶屋眞士・野田公彦 助手:山本裕之・和田仁	60人
11/10(日)	ガリレア亀岡(亀岡サイエンスフェスタ) 主催:亀岡市教育委員会	水のように動く砂/ぶんせきしてみよう	山本裕之・田中宏 助手:桶屋眞士・野原英則	100人
11/23(土)	ガリレア亀岡(亀岡サイエンスフェスタ) 主催:亀岡市教育委員会	シルバニアさん家族のネット・ゼロ・エネルギーハウス	加藤直樹 助手:二村光司・大西一市	36人

その他活動への延べ参加者数(子ども) **946人**

2024年 活動スタッフ(あいうえお順、敬称略)

【代表】大西一市 【顧問】川端正詳 野田公彦  
 【実行委員・庶務グループ事務局】  
 伊藤玄 岡田雅信 加藤直樹 柴田究 高橋宏和 竹内貞夫 田中秀明 田中宏 堤浩子 仲矢順子 長島義明 橋本隆 服巻博史 二村光司 安田稔 山本裕之 和田直之 和田仁  
 【前出以外の講師、助手他ほか協力メンバー】  
 青山光宏 伊藤博 石村哲郎 浦野桂子 大野一成 奥村一 桶屋眞士 菊川真利 清孝雄 黒田誠 坂元通夫 鈴木次郎 瀬戸山英嗣 千田琢 高見幸二 竹内篤雄 中田将裕 仲田裕紀 野原英則 萩原祥行 早川奈美 人見尚典 開本亮 深田晃二 福原智博 水田耕市 宮川智 森隆司 森啓充 安井研二 和田信之 (日本技術士会東北本部福島県支部の方々)  
 安藤和哉 小沼千香四 佐々木幸治 清水泰彦 中濱早苗 畠良一 人見雅之 宮崎典男 吉野敏治

京都技術士会理科支援チーム

〒605-0018 京都市東山区三条通大橋東入 巽町442-9 京都市東山いきいき市民活動センター内  
 Tel: 080-5130-0022 e-mail: [contact@kyoto-pe.com](mailto:contact@kyoto-pe.com) ホームページ: <http://kyoto-pe.com/rst/rst.html>